

連続セミナー 2011

コンシューマが切り拓く デジタル化社会の新しい潮流

～ 2010年代のコンシューマ向けサービスの新たな展開～

トータルコーディネータ：石川 恵洋

駒澤大学 グローバルメディア・スタディーズ学部 教授

情報処理学会 コンシューマ・デバイス&システム研究会 主査



ブロードバンドアクセス網の普及に加え、新たにホームネットワーク、センサネットワーク等のシステム技術と、スマートフォンに代表されるデバイス技術の発展、融合により、我々の生活を一変させる画期的なコンシューマ向けサービスの創出が進んでいます。今後は更に各種デバイスを効果的に連携させ、的確に管理、制御、運用する技術開発と、普及に向けた具体的な方策の双方からの取り組みが重要になります。本連続セミナーでは、家電、エネルギー管理、電気自動車など身近なコンシューマに関わる基盤技術、普及に必須となる連携技術、管理技術、これらのデファクト化、標準化への具体的な活動を紹介し、講師は産学を問わず広い分野から最前線で活躍されている方々をお招きし、全6回のテーマを設定し開催致します。

只今、参加申込受付中

主催：一般社団法人情報処理学会

協賛：一般社団法人情報サービス産業協会、一般社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本情報システム・ユーザ協会、社団法人電子情報通信学会

1

2011. **9.15** thu
10:20～17:00
化学会館7Fホール

ソーシャルメディアなど
によるコンシューマ参加型
インターネットサービスの
新たな発展

コーディネータ：
一色 正男 (慶應義塾大学)

2

2011. **10.26** wed
9:30～17:00
化学会館7Fホール

グリーンICTによる
スマートな社会の創出

コーディネータ：
岡部 寿男 (京大)

3

2011. **11.17** thu
9:00～16:00
化学会館7Fホール

コンシューマサービスを
支える要素技術と
標準化動向

コーディネータ：
一色 正男 (慶應義塾大学)

4

2011. **12.22** thu
9:30～17:00
化学会館7Fホール

スマートフォンと
コンシューマサービスの
新たな展開

コーディネータ：
高橋 修 (公立はこだて未来大学)

5

2012. **1.25** wed
9:30～17:00
化学会館7Fホール

通信、放送、ITの
連携による新たな
コンシューマサービスの
出現

コーディネータ：
長谷川 亨 (KDDI 研究所)

6

2012. **2.17** fri
9:30～17:00 (予定)
化学会館7Fホール

センサ、デバイスによる
新たな情報と
高度交通システム

コーディネータ：
梅津 高朗 (大阪大学)

※各回の開催時間は、変更になる可能性がございますのでセミナー Web ページをご確認ください。

参加費	6回分	3回分	1回分
会員	84,000円	63,000円	28,000円
非会員	105,000円	78,750円	35,000円
学生	12,600円	9,450円	4,200円

(消費税別)

※情報処理(個人・賛助会員)、電子情報、電気、照明、映像情報の各学会個人会員ならびに情報サービス産業協会(JISA)、電子情報技術産業協会(JEITA)、日本情報システム・ユーザー協会(JIAS)の会員(個人・法人)の方は会員価格です。
※すでに終了した回を後からお申込みされた場合には、その回の資料を郵送させていただきます。

連続セミナー 2011 Web ページ

<http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2011/>

会場

化学会館7Fホール

(東京都千代田区神田駿河台1-5化学会館7F)

※ご来場の際はセミナー Web ページで会場をご確認のうえお越しください。

参加申込

下記のセミナー Web ページよりお申込みください。
定員(120名)になり次第締切とさせていただきますので
あらかじめご了承ください。

化学会館アクセスマップ

